

市立中学校元教員の逮捕事案を踏まえた教育委員会及び学校の対策

市立中学校元教員の盗撮逮捕事案を踏まえ、このような犯罪が児童生徒や保護者に深刻な不安を与え、学校への信頼を大きく損なうことを重く受け止め、千歳市教育委員会及び各小中学校は、再発防止に全力を尽くすため次のとおり対策を行っております。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

私物端末等の取扱いルール徹底

- ・ 教室など児童生徒の活動場所に教職員の私物端末を持ち込まないよう、各学校において、校内での私物端末等の管理を徹底します。（例：教職員が職員室から出る際には、端末を置いていったことが分かるようデスク上に見えるように置く等）
- ・ やむを得ない理由により、教室等へ私物端末を持ち込む場合には、必ず学校長へ届け出ることとし、学校長はこの届出状況を管理します。
- ・ 公用端末（学校配置のデジタルカメラ等）で撮影した写真や動画については、定められた手順で速やかに管理フォルダに移し替え、担当外の者がデータにアクセスすることを防ぎます。
- ・ 各小中学校に1～2台の公用スマホを配備し、校外活動や休日の部活動における連絡手段として使用します。

盗撮カメラ等点検体制の強化

- ・ 校長、教頭などによる校内の不審物点検を随時行い、盗撮行為の未然防止に努めます。
- ・ 専門業者（専用機器）による校内盗撮カメラ調査を実施し、目視では発見が困難な盗撮カメラの発見に努めます。不定期に実施することで、効果的な抑止を図ります。
- ・ 簡易な盗撮カメラ探知機を導入し、点検体制を強化します。

教職員への研修

- ・ 各校において、定期的な職員会議や校内研修の場面を利用し、性暴力が被害者に与える影響の大きさ、教職員の犯罪による学校教育への信頼失墜などについて随時研修を行い、不適切行為の抑止に努めます。
- ・ 専門の講師を招き、校長・教頭を対象としたリスクマネジメント研修を実施することで、効果的なリスク管理の方法、不適切行為の抑止策について学びます。

不祥事発生時の対処の厳格化

- ・ 今回の件を教訓に、同様の疑い事案が発生した場合は速やかに学校、市教委、道教委間で情報を共有、連携して適切に対処します。

不祥事防止対策委員会の設置

- ・ 各小中学校に「不祥事防止対策委員会」を設置し、服務研修を企画実施することにより不祥事の未然防止を図るとともに、事案発生時には迅速、適切に対処します。